



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	TERRACE : 科学とアートが出会う場所
Author(s)	森岡, 和子; 川本, 真奈美; 小俣, 友輝
Description	第4回人文・社会科学系研究推進フォーラム. 開催日: 2018年3月16日. 主催: 京都大学学術研究支援室. 開催場所: 京都大学国際科学イノベーション棟. 京都
Issue Date	2018-03-16
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/96184
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/
Type	conference poster
File Information	2018_4th_JINSHAforum_TERRACE.pdf



科学と
アートが
出会う
場所



TERRACE

TERRACE

—科学とアートが出会う場所—

- ～ 大学と地域をつなぐ
 - ～ 研究者とアーティストをつなぐ
 - ～ 大学内の人びとをつなぐ
- そして…新たな価値を創造する

◇ TERRACE —科学とアートが出会う場所—とは

北大の中のヒト（教職員・学生など）が
地域の方々やアーティストと一緒に

科学とアートの力で

これまで気付かなかったコトやモノの価値、
社会の課題を見つけ
表現することにチャレンジするプロジェクトです。



北海道大学

<https://terrace.cris.hokudai.ac.jp/>



森岡 和子 （文学研究科 研究推進室）
川本 真奈美 （創成研究機構 研究支援室）
小俣 友輝 （URAステーション）

そもそも なぜ北大がアート？

芸術学部もない，デザイン学科もない北大が「アート」に取り組んだ理由は・・・

 **科学とアート**ってつながるとおもしろそう！
と考えた仲間がいた

2014年夏 CoSTEP*，文学研究科，創成研究機構
等が札幌国際芸術祭2014との連携イベ
ントを開催

2016年4月 アーティストと研究者の意見交換会
（お見合い前夜）を開催

2017年2月 TERRACEのキックオフとして第14回
創成シンポジウム開催

2017年3月 TERRACE代表にイグノーベル賞2回
受賞の中垣俊之教授就任

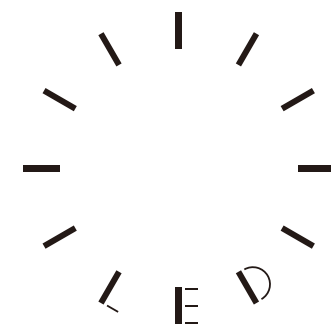
2017年度 札幌国際芸術祭（SIAF）2017と連携し，
北海道大学内外で科学者とアーティスト
が出会う場を創造

* CoSTEP:北海道大学の高等教育推進機構 高等教育研究部に設置されている
科学技術コミュニケーション教育研究部門

 **大学と地域**のつながりをなんとかしたい
と考えた仲間がいた

LED（戦略的広報による地域連携促進チーム）
有志メンバーが集まり発足！！

Team for
Local
Engagement and
Development
via Strategic
Publicity of
Hokkaido
University



LED

戦 略 的
広 報 に よ る
地 域 連 携
促 進 チ ー ム

北海道大学の新たな魅力を創出し発信する
ボトムアップ型の広報チーム。
大学教職員や地域の方々が参加できる仕組み
を作り，一緒に札幌と北海道を盛り上げていく。
もっと愛され応援される北大へ。



まずはアートにチャレンジ！



科学とアートが出会う場所

TERRACE

🐦 コンセプト・メンバー

🐦 TERRACE が目指すこと

「考える」：自らの疑問や社会的課題，価値を見つけ，深く議論し，追求する

「伝える」：見つけた疑問や課題，価値を研究者やアーティスト等とのコラボレーションにより
新たな手法で表現する

「つくる」：「考える」と「伝える（表現する）」を繰り返していくことで，課題解決やそれぞれの
新たな未来を切り拓く道へとつなげる

🐦 てらし隊（プロジェクトメンバー）

代表
中垣 俊之
(電子科学研究所)

副代表
山本 順司
(総合博物館)

副代表
小篠 隆生
(工学研究院)

運営コアメンバー

【人社系コミュニケーター】
森岡 和子(文学研究科)
【理工系コミュニケーター】
川本 思心(理学研究院/CoSTEP)
【芸術系コミュニケーター】
柳谷 龍一(創成研究機構)
【事務局長】
川本 真奈美(創成研究機構)
【総務・会計】
松永 麻衣子(創成研究機構)
【ウェブ広報】
菊池 優(創成研究機構)
【国際広報】
高木 麻緒(創成研究機構)

【映像ディレクター】
早岡 英介(CoSTEP)
【ウェブディレクター】
村井 貴(CoSTEP)
【アートディレクター】
朴 炫貞(CoSTEP)
【ブランディングディレクター】
小俣 友輝(URAステーション)

アドバイザー／サポーター

小林 国之(農学研究院)
網塚 浩(理学研究院)
松王 政浩(理学研究院)
加藤 博文(アイヌ・先住民研究センター)
奥本 素子(CoSTEP)
種村 剛(CoSTEP)
西尾 直樹(CoSTEP)
古澤 輝由(CoSTEP)
池田 貴子(CoSTEP)
島 竜一郎(国際連携機構)
南波 直樹(国際連携機構)



活動内容：6つのテーマ（音・知・絵・言・北・食）



2017年度活動の一部を紹介します

詳細はウェブサイトまたはパンフレットをご覧ください



SCIENCE & ART

2017年度、北大で科学とアートが出会います。北大という舞台に科学者とアーティスト、学生、市民が集い、何かが起こり、生み出されるかもしれません。本シンポジウムでは、科学とは何か、アートとは何か、共通点はあるのか…科学者、アーティストそれぞれの視点から語り合います。新たなステージの幕開けを、一緒に体験しませんか？

第14回創成シンポジウム
2017年2月10日（金）
18:00～20:00（開場 17:30）
北海道大学 学術交流会館 講堂
（近所より入って左側2階目、旧札幌新道1より徒歩5分）

大友 良英さん
（数論・代数・幾何）
岩崎 秀雄さん
（数論・代数・幾何）
相馬 雅代さん
（数論・代数・幾何）

入場無料
事前申込制となります。
申込期間：2017年2月5日（月）
申込先：北海道大学 学術交流会館 講堂
①氏名、②年齢、③職業、④メールアドレス
（または電話番号、FAX番号）を明記の上
お申し込みください。

フォームからのお申込み
http://sympo14.hokkaido-u.ac.jp/

お申込み・お問合せ
北海道大学
創成研究機構 研究支援室
札幌市北区北21条西10丁目
TEL：011-706-9274
FAX：011-706-9275
E-mail：rs@eris.hokudai.ac.jp
http://www.eris.hokudai.ac.jp/eris/

創成シンポジウム 「科学と芸術のあいだ アートが北大を変える」

札幌国際芸術祭ゲストディレクター
大友良英氏と科学者が集い、科学とは何か、アートとは何か、共通点はあるのか…科学者、アーティストそれぞれの視点から語り合いました。

TERRACEのキックオフシンポジウム 主催：創成研究機構



PMFアカデミー生にインタビューする受講生
PMFと北大間で相互講師派遣も実施

Hokkaido Summer Institute 2017 「Pacific Music Festival」

北大生、海外受講生が共修する
短期集中型の英語による国際
研修授業。PMFアカデミー生
との連携授業も行いました。

主催：文学研究科
連携：PMF組織委員会
協力：ハワイ大学・東京大学



「記憶の部屋」

研究者にとっては日常、「部外者」
にとっては非日常。そんな研究者の
部屋を、全天球カメラでVR空間上に
閉じ込める企画。文系・理系の2名の
研究者を特集し文学研究科の武田雅
哉教授のお部屋を公開。

主催：CoSTEP
連携：TERRACE
協力：総務企画部広報課・文学研究科

VR空間を楽しみたい方はこちら→



北海道大学



科学とアートが出会う場所





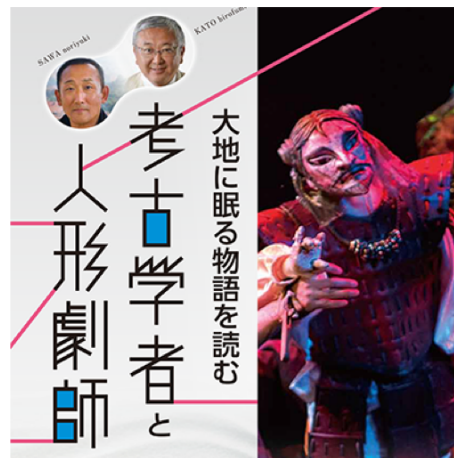
活動内容：6つのテーマ（音・知・絵・言・北・食）



『美術の北大』

北大内に眠る500点以上もの美術作品。その来歴・作者・美術史的価値・経済的価値を調査研究し、文学研究科「書香の森」スペースで展示するプロジェクトです。2014年に総合博物館で開催した『美術の北大』展も好評で、57日の期間中一万人以上の来場者を記録。

主催：文学研究科・芸術学講座



創成シンポジウム 「大地に眠る物語を読む 考古学者と人形劇師」

オホーツク文化の遺跡から発掘されたセイウチなどの牙を素材にした女性像。この女性像をめぐる、考古学者と人形劇師がコラボレーション。人形に託された過去からのメッセージを読み解く共演となりました。

主催：創成研究機構
共催：アイヌ・先住民研究センター
出演：さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座
協力：札幌市こどもの劇場やまびこ座
連携：札幌国際芸術祭実行委員会
TERRACE
後援：札幌市教育委員会、北海道新聞社、札幌市



プラス1ピースの読書会
～あなたの読書体験に一片のいりどりを～
Vol. 8
『循環する世界—山城知佳子の芸術』
Circulating World
The Art of Chikako Yamashiro

気鋭の映像作家・山城知佳子氏の10年
沖縄在住の映像作家・山城知佳子氏は、2004年に最初の映像三部作『オキナワ TOURIST』を発表して以来、次々に映像作を発表してきてきた。山城作品は、初期の頃から美術や文学、映画の専門家から注目を受けてきた。『読書会』シリーズでも、アーティストとしても知られている。これまで、沖縄の歴史、歴史、文化の文脈で文学の関係者から作品解釈がなされてきたが、山城作品に関心を持つ専門家とともに、『循環』という文脈に包摂しながら、まずその作品が優れた美術作品であるという理解のもとで、作品論を展開していきます。山城氏の作家活動10周年記念の上映会も、トークイベントの開催とともに、山城作品に魅了された人びとが、作品に知性アクセントする。読者の声と山城作品との関わり、エピソードとともに、当日は、山城作品の一部を紹介する映像紹介もあります。

日時：2017年9月27日(水)
12:20～12:45 12:45以降5分程度 Q&Aタイムあり
場所：北海道大学文学研究科「書香の森」
(文庫ホール横)
著者：おはなし：浅沼敬子先生
(芸術学講座 准教授)
今回のプラス1ピースは？
泡
きれいな泡の瞬間
いかに泡が壊れる
瞬間まで
2017/9/27

お問い合わせ先：
文学研究科 研究推進室
Tel 011-756-4083
http://www.kokushu.ac.jp/
主催：北海道大学 大学院文学研究科

プラス1ピースの読書会 『循環する世界 —山城知佳子の芸術』

気鋭の映像作家・山城知佳子氏の10年を、現代美術史の研究者・浅沼敬子准教授が調査研究し、その作品論が1冊の本になりました。読書会では山城作品を写真、映像で紹介しながらその魅力を語り合いました。

主催：文学研究科



札幌国際芸術祭2017 企画展示 吉増剛造[火ノ刺繍 - 『石狩シーツ』 の先へ]

札幌国際芸術祭2017参加アーティスト吉増剛造の詩業を貫く『石狩シーツ』を振り返るとともに、その先に待つものへと分け入る新作を発表。北大総合博物館で開催され、期間中の入場者は10,234人。

主催：札幌国際芸術祭2017
協力：北大総合博物館



北海道大学



科学とアートが出会う場所





活動内容：6つのテーマ（音・知・絵・言・北・食）



北海道大学ホームカミングデー2017 公開シンポジウム
芸術フロンティア北海道
豊かな世界をつくること—それが「アート」。

ART
FRONTIER
HOKKAIDO

平成29年9月30日(土) 14:00-16:30
北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟(W棟)103室

司会 北村 清彦 (北海道大学大学院文学研究科 教授)
パネリスト 川上 佳津仁 氏(札幌市立大学 事務局長)「札幌市の文化芸術」
三浦 洋 氏(北海道情報大学情報メディア学部 教授)「北の音楽シーン」
早川 渉 氏(北海道大学国際文化学部 特任講師)「北海道スタイルの映像制作とは」



北大ホームカミングデー公開シンポジウム
芸術フロンティア北海道
豊かな世界をつくること
—それが「アート」。

北海道の行政担当者，芸術家，批評家をシンポジストに迎え，芸術活動の現状を報告・提言するとともに，北海道・北大のこれからの役割について展望。

主催：文学研究科

ブラコマタ

北大歩きの達人・コマタがぶらぶら歩きながら，知られざる北大の歴史や研究者たちの営みに迫る！

主催：コマタ ユウキ
協力：北大内のさまざまな施設と案内に協力してくれた方々

北大マルシェ
「Do you 農？」
～ぼくがおなかにはいるまで～

毎年8月に北大農学部にて行われる食と農のイベント。学生が準備・企画・運営を行い，食・農業・人（生産者・消費者）をつなげる場を創造します。
窯焼き青空ピザ，北大産牛乳，農場ツアー等，地域の方とともに北大の魅力を再発見していきます。

主催：北大マルシェ実行委員会

TERRACE 科学とアートが出会う場所

北³⁰
Science X Art

建築学 X 文化人類学 X 詩

TERRACE ～科学とアートが出会う場所～ Act 1
北海道というヴァナキュラーな風景

9月14日(木) 17:30～19:30
会場：北海道大学 遠友学舎

出演者 吉増 剛造氏(詩人) 札幌国際芸術祭 参加アーティスト
今福 龍太氏(文化人類学者) 東京外国語大学 教授
小篠 隆生氏(建築学者) 北海道大学 工学研究院 准教授
司 会 池上 真紀氏 北海道大学サステイナブルキャンパス推進本部 特任准教授

主催：TERRACE ～科学とアートが出会う場所～
共催：北海道大学 サステイナブルキャンパス推進本部 連携：札幌国際芸術祭実行委員会

延べ来場者数 73

「北海道というヴァナキュラーな風景」

建築学者と文化人類学者と詩人が集って，北大キャンパスと北海道を語れば…。北大キャンパスは知識が集まる窪地であり知識のつむじである，と。

主催：TERRACE
共催：サステイナブルキャンパス推進本部
連携：札幌国際芸術祭実行委員会

知識の窪地

キャンパスはヴァナキュラー

北海道大学の中央ローンを流れるサクシュコトニ川、緑豊かで広大なキャンパス、北海道という独特な地、そこで交錯するものとは？

はじめに小篠准教授より、北大キャンパスが持つ意味を探るためにどのような見方が必要なのか、海外の大学キャンパスの事例紹介や、都市の成長とともに変化してきた北大キャンパスの変遷について、古地図や絵画の紹介を交えてお話がありました。続いて、吉増氏より、サクシュコトニ川とご自身の作品とのつながり、北大キャンパスの中に見

つけた窪地から連想される思考の広がりについてお話していただきました。最後に、今福教授に、北海道をヴァナキュラーという視点で捉えたと、単に掘り進めると古いものに突き当たるような土地ではなく、様々な場所や時間に開かれた十字路のようなものだったのではないかという話をいただきました。トークセッションは「キャンパスの過去・現在・未来」と題して行われましたが、ヴァナキュラーという主題から見える多様性から話は大きく展開し、最後には北大の中央ローンが全てを取り込む窪地であり、知識が集まるつむじであるという新たな解釈が生まれました。

北³⁰

TERRACE ～科学とアートが出会う場所～ Act 1
北海道というヴァナキュラーな風景



北海道大学



科学とアートが出会う場所

TERRACE

ひろがる人びとのつながり

学内連携のひろがり

- ・文学研究科
- ・理学研究院
- ・工学研究院
- ・農学研究院
- ・総合博物館
- ・アイヌ・先住民研究センター
- ・創成研究機構
- ・CoSTEP
- ・オープン・エデュケーション・センター
- ・メディア・コミュニケーション研究院
- ・産学・地域連携機構
- ・国際連携機構
- ・総務企画部広報課
- ・サステイナブルキャンパス推進本部
- ・埋蔵文化財調査センター
- ・大学文書館
- ・エルムの森インフォメーションセンター
- ・北海道大学同窓会



新たな教育実践・研究プロジェクトの創出

異分野研究者・URA等が協働して、
平成30年度文化庁・大学における文化芸術推進事業
(アートマネジメント人材育成事業) に採択決定！



北海道大学

地域連携のひろがり

- ・札幌国際芸術祭(SIAF)
イベントの共催, キャンパス活用
- ・札幌国際音楽祭(PMF)
サマー・インスティテュートと連携した
グローバル教育活動
- ・札幌市教育委員会
- ・札幌市資料館
- ・天神山アートスタジオ
- ・札幌人形浄瑠璃芝居あしり座
- ・札幌市こどもの劇場やまびこ座
- ・北海道新聞社
- ・札幌ヤクルト販売株式会社
- ・北海道芸術学会



新たな地域連携形態の創出

このあたりがURA(類似職)の力が
最も発揮できるところ



科学とアートが出会う場所

TERRACE

まとめ・展望

芸術と科学の底力

- ・人びとの心を満たし、生きる力や喜びをもたらす力をもつ「芸術」。科学をはじめ大学で連綿と受け継がれている「学問」もまた人の心を満たせるものです。芸術と科学、芸術と学問は、互いに深く関わり合う活動、人の根本的な精神・身体活動と言えるでしょう。
- ・さまざまな分野や立場のメンバーが集い、芸術と科学の出会う場＝TERRACEをつくりました。
- ・大学内の人びと、アーティスト、地域の方々とともに、科学とアートの力で新たな価値創造、社会の課題解決に向けた表現活動を実践しました。
- ・その中で、学内外に新たな人びとのつながりが形成され、活動に広がりが見えてきました。

これからの課題・展望

- ・TERRACEの活動基盤強化
- ・SIAF2020への連携
- ・東京オリンピック2020に向けた文化活動への参画
- ・芸術創造都市札幌への寄与
- ・アートマネジメント事業への協力
- ・2018年10月オープンの札幌市民交流プラザとの連携
- ・市民に向けた新たな公開講座の設計
北大道新アカデミー
「ワールド・カルチャー・マップ
ーアートで巡るヒト・モノ・コト」

科学と
アートが
出会う
場所



TERRACE

TERRACE

—科学とアートが出会う場所—

**現在制作中の
報告書の原稿です
完成間近！
乞うご期待！！**

◇ TERRACE —科学とアートが出会う場所—とは

北大の中のヒト（教職員・学生など）が
地域の方々やアーティストと一緒に

科学とアートの力で

これまで気付かなかったコトやモノの価値、
社会の課題を見つけ
表現することにチャレンジするプロジェクトです。



北海道大学

<https://terrace.cris.hokudai.ac.jp/>

